

！農繁期は危険が急増

忙しいときこそ安全を**再確認**しましょう

農繁期はふだん従事していない人が作業に加わることも多く、通常期よりもリスクが高まる時期といえます。

いま一度、農作業中の様々な事故リスクを確認し、安全に配慮して作業を行いましょう。



高所作業

ハウス展張作業や脚立
作業中に**落下して負傷**



ドローン

操作を誤り墜落、
隣家を損壊



作業場

放置された**刃物**に触れ負傷
機械に**巻き込まれて負傷**



圃場作業

足を取られて**転倒し、負傷**



コンバイン

収穫作業中に**刃**に巻き込まれて負傷



トラクター

アタッチメント
取付時に挟まれて**負傷**



管理機

作業中に制御を失って
負傷



刈払機

操作を誤り**人が負傷**
飛び石で**他人の財物を破損**



農薬散布

農薬が周辺に飛散し**他人の圃場に損害**

上記リスクはあくまで一例です。
すべてのリスクを網羅しているわけではありません。

事故を起こさないことが一番ですが、事故が起きたときの備えも大事です

裏面をご覧ください

安全・安心に配慮し、多様な人材が活躍する
地域農業を形作りましょう！

JA全農は、「あなたのライフスタイルに農的生活を1割取り
入れませんか?」をコンセプトに「91農業」の普及に取り組み、
多様な人材の農業参加を促進しています。

農繁期のリスクに備える

ご加入していますか？ **2つの共済**



農作業中の
ケガのリスクに
備える

例えば…

JAグループ調べ



トラクター作業中にロータリーの
確認をしていたところ、
誤って**手が巻き込まれ負傷**した。

支払共済金 **100万円**



脚立でさくらんぼの
剪定作業中に誤って転落し
負傷した。

支払共済金 **100万円**



草刈機で作業中
からまった草をはずそうとして
刃が指にあたり負傷した。

支払共済金 **40万円**



農作業中の
賠償リスクに
備える

[賠償事故]の事例

JAグループ調べ



水田周辺で草刈りをしていた
ところ、**跳ねた石が道路走行中
の車両にあたり、損害**を与えた。

損害賠償額 約**50万円**



散布した農薬が飛散して、
**他の農業者の玉ねぎが
生育不良**になった。

損害賠償額 約**510万円**



小麦にソバが混入しており、
販売先から**賠償金**を請求
された。

損害賠償額 約**220万円**

ご自身やご家族の
ケガなどを保障

傷害共済

共済金のお支払いはスピーディに
農作業中、農機具使用中のケガによる
入院・通院費用等の備えに

相手方への
賠償リスクを保障



安心して農業に取り組めるよう力強いサポートを
農業に関する賠償責任を幅広くカバー
農業者の賠償リスクへの備えに

※法人の代表者が記名被共済者となる契約はご加入いただけません

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

JA共済の資料請求サイト



はじめて共済

検索

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひと・いえ・くるま」各共済の
資料請求・掛金試算ができます。

詳しくはお近くのJAまたは担当者にお問い合わせください。

お問い合わせは